

B.....05 東寺(金堂前)
ケヤキ



九条町

●高さ 17.5m

●幹周 3.10m

◆にれ科/落葉高木

ケヤキは大木に育つ樹木で、社寺の境内によく植えられます。

灰色がかった幹は天に向かってまっすぐに伸び、伸びやかに広がった枝は夏の暑い日差しを遮り、大きな緑陰をつくります。その姿は、金堂などの黒い屋根瓦とよく調和しています。葉が生い茂る季節だけでなく、冬枯れの光景も見事です。落葉後の逆三角形に整った樹形は、いっそう際立ちます。

B.....06 東寺(弁財天付近)
クスノキ



九条町

●高さ 19.0m ●幹周 3.20m

◆くすのき科/常緑高木

境内では最も大きなクスノキで、大きな枝張りが特徴です。遠方からもよく目立ちます。

B.....07 東寺(食堂付近)
クスノキ



九条町

●高さ 15.0m ●幹周 2.20m

◆くすのき科/常緑高木

昭和の初めに植えられたそうで、数本が重なりあって緑の空間をつくっています。

B.....08 東寺(大日堂付近)
ツクバネガシ



九条町

●高さ 14.0m ●幹周 2.00m

◆ぶな科/常緑高木

ツクバネガシが庭木として使われるのは珍しく、大木の多い東寺でも目立っています。

B.....09 東寺(八幡宮社)
クスノキ



九条町

●高さ 11.5m ●幹周 3.20m

◆くすのき科/常緑高木

のびのびと枝を伸ばしている古木です。